

レンジフード Prism

TRNR - B90(120)DCL(R)

TRCR - B90(120)DCL(R)

TRPR - B90(120)DCL(R)

取付・設置説明書

もくじ



| | |
|---------------|-------|
| ・安全上のご注意 | 1～2 |
| ・取付・設置上のご注意 | 3 |
| ・取付・設置前の準備 | 4 |
| ・同梱品の確認 | 5 |
| ・別売部品 | 6 |
| ・トラスフレーム計算式 | 7 |
| ・排気ダクトの穴あけ位置 | 8 |
| ・製品の取付け | 9～17 |
| ・製品寸法図 | 18～19 |
| ・取付・設置後の点検・清掃 | 20 |

安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

- 表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。 |
|  注意 | この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。 |

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|--|
|  | このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。 |
|  | このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。 |

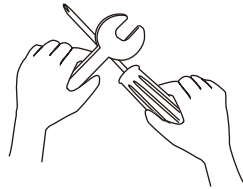
- 取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡りする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触させないように取付けてください。



漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

D種接地工事を行ってください。



故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
アース線は工事側で手配してください。

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電氣的に接触させないように取付けてください。



漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。



火災などの原因となります。
詳しくは所轄の消防署にお問い合わせください。

交流100V以外で使用しないでください。



使用禁止



AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

 **注意**

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。



誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。



取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

部品は確実に取付けてください。



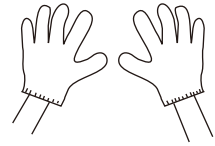
取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



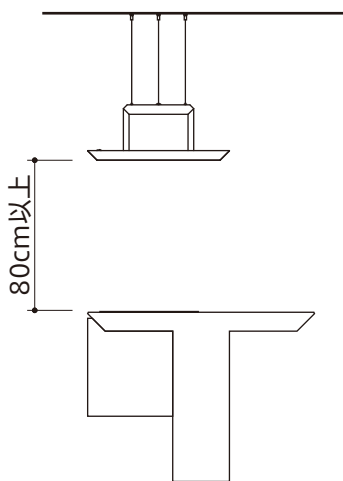
切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

取付・設置上のご注意

1. 建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2. 本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

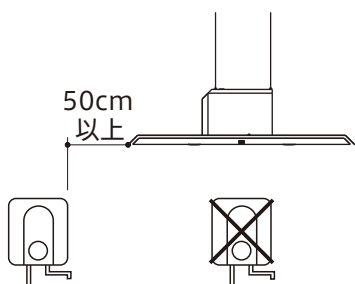
3. 製品は加熱機器の真上に取付けてください。
 なお、製品の取付け高さは、フード本体が加熱機器の真上80cm以上になるようにしてください。



4. 加熱機器は、レンジフードの幅以内のものをご使用ください。また、加熱機器はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。排気効率が低下します。

5. 指定サイズ（φ150）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6. レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取付けしないでください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、50cm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

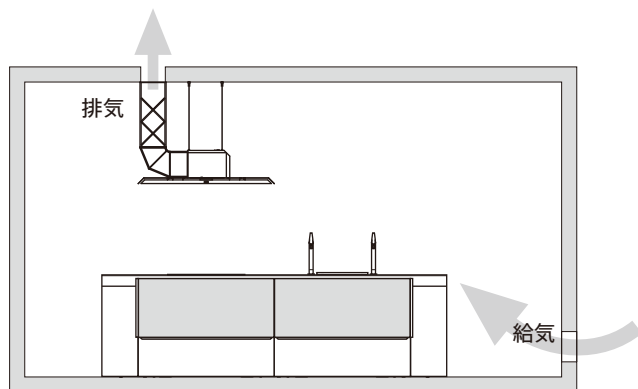


7. 室温が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けしないでください。
 火災・感電の原因となります。

8. ダクトと排気口の隙間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

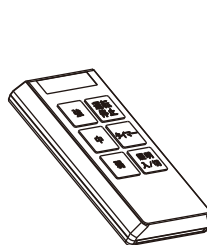
9. ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

10. 効率よく換気させるため、排気量に見合う大きさの給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。

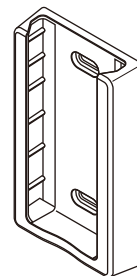


※排気用ダクトの大きさ以上の給気口を排気口と対称の壁に設けると有効です。

11. リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



リモコンスイッチ



リモコンホルダー

※リモコンセット

リモコンスイッチ：1個
 リモコンホルダー：1個

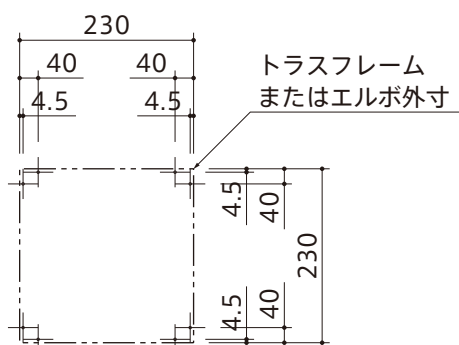
レンジフードを運転するのに使います。

取付・設置前の準備

1. 取付枠の確認

- ・トラスフレームまたはエルボの取付位置に取付枠があるかを確認してください。

■トラスフレーム、エルボ取付位置（天井または壁）



2. 吊りボルトの取付け

- ・フード本体のワイヤー金具の位置に合わせて、吊りボルトを垂らしてください。
- ※吊りボルトはM8を用いて、耐荷重200kg/本以上になるように取付けてください。

■製品重量

□フード本体

間口900タイプ — 約23kg

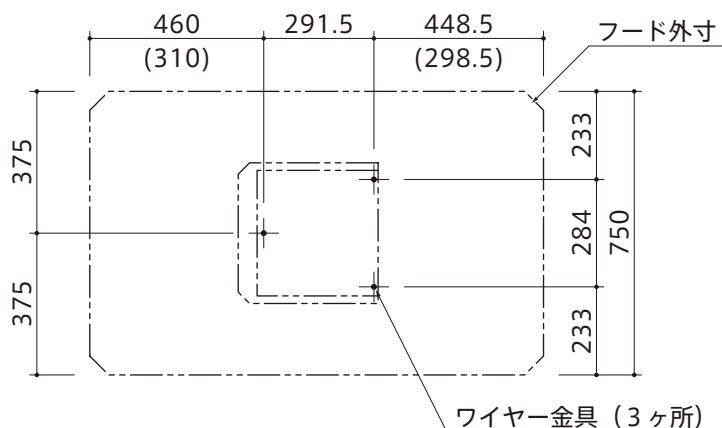
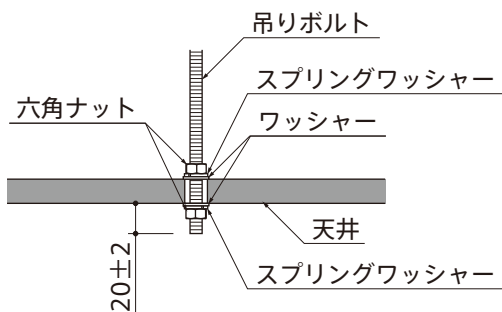
間口1200タイプ — 約27kg

□トラスフレーム、エルボ、フード本体用エルボの重量は別売部品を参照ください。

■吊りボルト取付位置（平面図）

※イラストはLタイプの場合を示し、Rタイプは対称とする。

※（ ）内寸法は、間口900タイプの場合を示す。



3. 天井高さの確認

- ・製品下面から天井まで、450mm～1700mmの範囲で取付可能です。
(詳細については、「排気ダクトの穴あけ位置」を参照ください。)

4. 別売部品の準備

- ・排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。(詳細については、「別売部品」を参照ください。)

5. 排気ダクトの取り出し




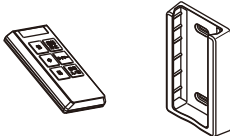
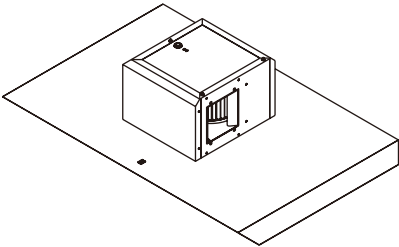
- ・φ150の排気ダクトを、指定位置（「排気ダクトの穴あけ位置」参照）に取り出してください。

6. 電源コンセント

- ・電源コンセントは専用のものを設置してください。(交流 単相100V)
- ・「アースターミナル付」 アース線は、工事側で手配してください。

同梱品の確認

下記の部品が同梱されています。取付けを始める前に不足していないか確認してください。

| 部品名 | 形状 | 数量 | 備考 |
|-------------------------------|---|------|----------------------------|
| 排気シャッター (ソフトテープ付属) |  | 1個 | |
| オイルトレイ |  | 1個 | |
| ワイヤー [ボール付き] (φ1.5mm×1.5m) |  | 3本 | |
| ワイヤー吊りナット |  | 3個 | |
| リモコンセット |  | 1セット | リモコンスイッチ：1個 リモコンホルダー：1個 |
| 本体 |  | 1台 | |

排気方法に応じて、別途トラスフレームなどを手配してください。

建築側で別途手配してください。

・吊りボルト (M8) 3本 ・六角ナット 6個 ・ワッシャー 6個 ・スプリングワッシャー 6個

別売部品

ジャバラダクト

FJ-15
TR-AD



直接排気の間ダクト

スパイラルダクト

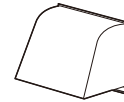
TR-20SD



直接排気の間ダクト

ウェザーカバー

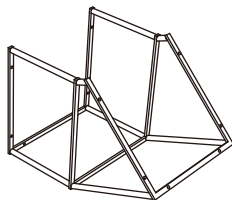
WK-15K
WK-15DK
WK-15K2



外壁用

フード本体用45°エルボ

TR-TF45IQ TR-TF45IQCR

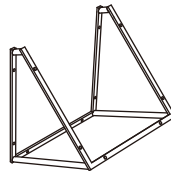


□重量：0.96kg

フード本体とトラスフレーム固定用

45°エルボ

TR-TF45Q
TR-TF45QCR

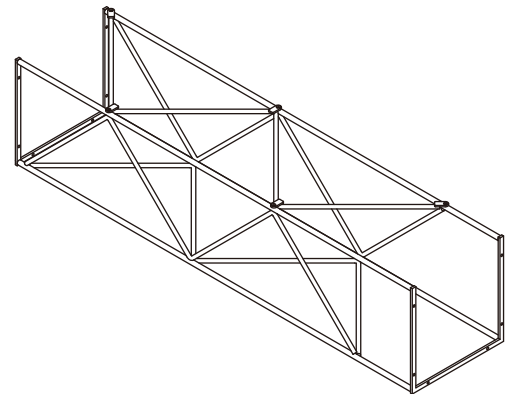


□重量：0.52kg

トラスフレームと
天井または壁固定用

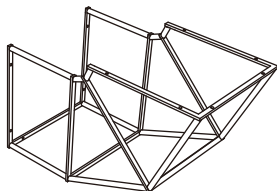
トラスフレーム

TR-TF50Z TR-TF50CRZ
TR-TF100Z TR-TF100CRZ
TR-TF150Z TR-TF150CRZ
TR-TF200Z TR-TF200CRZ
TR-TF250Z
TR-TF300Z



フード本体用90°エルボ

TR-TF90IQ TR-TF90IQCR

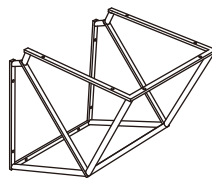


□重量：1.36kg

フード本体とトラスフレーム固定用

90°エルボ

TR-TF90Q
TR-TF90QCR



□重量：0.92kg

トラスフレームと
天井または壁固定用

□重量：3.75kg/m

トラスフレーム計算式

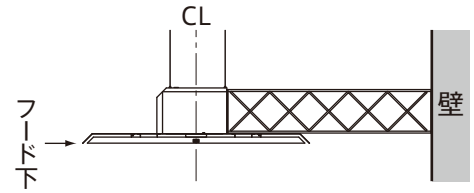
※トラスフレームは、L=50~500mm、以後ブラックの場合は3000mmまで、クロームの場合は2000mmまで500mmピッチでフリーサイズ対応となります。

■ 0° 壁抜きの場合

- ・使用部材：トラスフレーム
- ・トラスフレーム計算式（※小数点以下四捨五入）
フード中心から壁までの距離-162.5

・取付可能範囲

| | | |
|---------------|-----|------------------|
| フード下から天井までの距離 | ・・・ | 450mm ≤ 1700mm |
| フード中心から壁までの距離 | ・・・ | |
| ブラック 間口900の場合 | | 450mm ≤ 3162.5mm |
| 間口1200の場合 | | 600mm ≤ 3162.5mm |
| クローム 間口900の場合 | | 450mm ≤ 2162.5mm |
| 間口1200の場合 | | 600mm ≤ 2162.5mm |

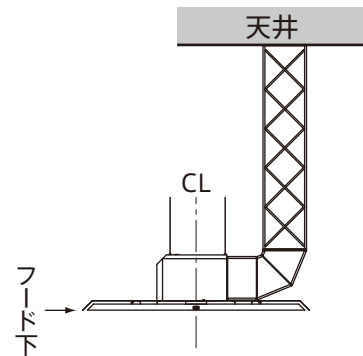


■ 90° 天井抜きの場合

- ・使用部材：フード本体用90°エルボ、トラスフレーム
- ・トラスフレーム計算式（※小数点以下四捨五入）
フード下から天井までの距離-318.4

・取付可能範囲

| | | |
|---------------|------|----------------|
| フード下から天井までの距離 | ・・・ | 450mm ≤ 1700mm |
| フード中心から壁までの距離 | ・・・ | |
| 間口900の場合 | ダクト側 | 584mm以上 |
| | 反対側 | 450mm以上 |
| 間口1200の場合 | 両側 | 600mm以上 |



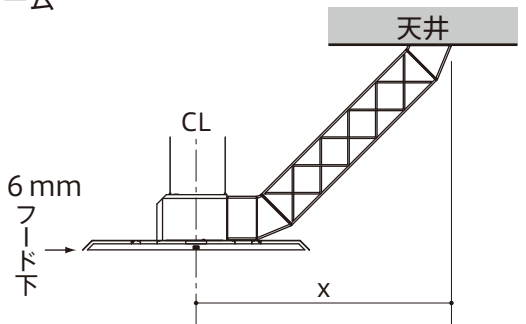
■ 45° 天井抜きの場合

- ・使用部材：フード本体用45°エルボ、45°エルボ、トラスフレーム
- ・トラスフレーム計算式（※小数点以下四捨五入）
(フード下から天井までの距離 × 1.414) - 450.3

・取付可能範囲

| | | |
|---------------|-----|--------------------|
| フード下から天井までの距離 | ・・・ | 450mm ≤ 1700mm |
| フード中心から壁までの距離 | ・・・ | 715.6mm ≤ 1965.6mm |

- ・天井に対してフード中心から壁までの最低距離計算式 (x)
フード下から天井までの距離 + 265.6



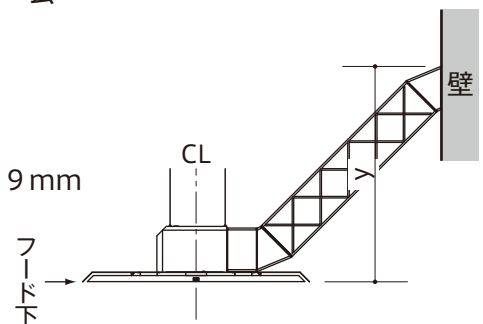
■ 45° 壁抜きの場合

- ・使用部材：フード本体用45°エルボ、45°エルボ、トラスフレーム
- ・トラスフレーム計算式（※小数点以下四捨五入）
(フード中心から壁までの距離 × 1.414) - 750.9

・取付可能範囲

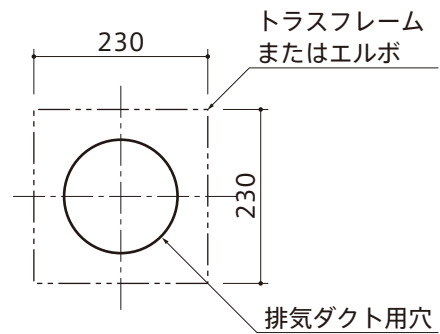
| | | |
|---------------|-----|--------------------|
| フード下から天井までの距離 | ・・・ | 450mm ≤ 1700mm |
| フード中心から壁までの距離 | ・・・ | 609.9mm ≤ 1859.9mm |

- ・壁に対してフード下から天井までの最低距離計算式 (y)
フード中心から壁までの距離 - 159.9



排気ダクトの穴あけ位置

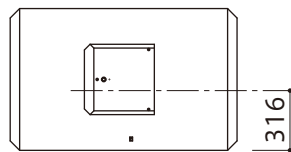
- (1) 天井および壁の指定位置に排気ダクト用穴を開けてください。
- (2) 穴部周辺を補強枠で補強してください。



□排気ダクト用穴あけ

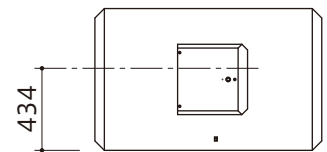
□排気ダクト位置 (奥行方向)

■ Lタイプ (平面図)



前面

■ Rタイプ (平面図)

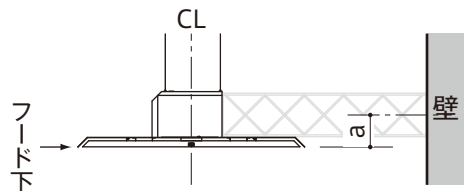


前面

□排気ダクト位置 (間口方向、高さ方向)

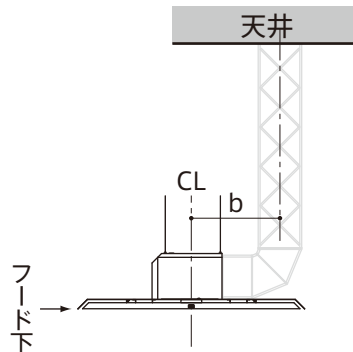
■ 0° 壁抜きの場合

- ・フード下からダクト中心までの距離 (a) = 168.4 mm



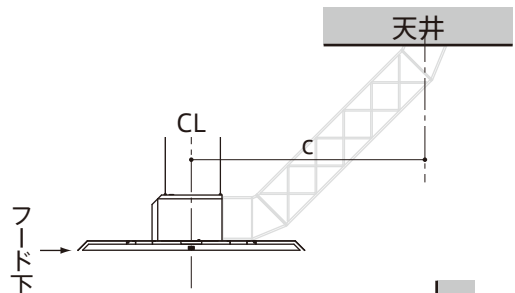
■ 90° 天井抜きの場合

- ・フード中心からダクト中心までの距離 (b) = 469 mm



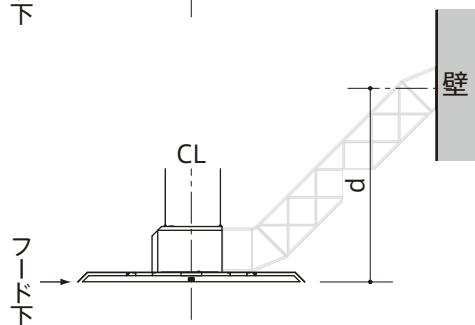
■ 45° 天井抜きの場合

- ・フード中心からダクト中心までの距離 (c) =
フード下から天井までの距離 + 150.6 mm



■ 45° 壁抜きの場合

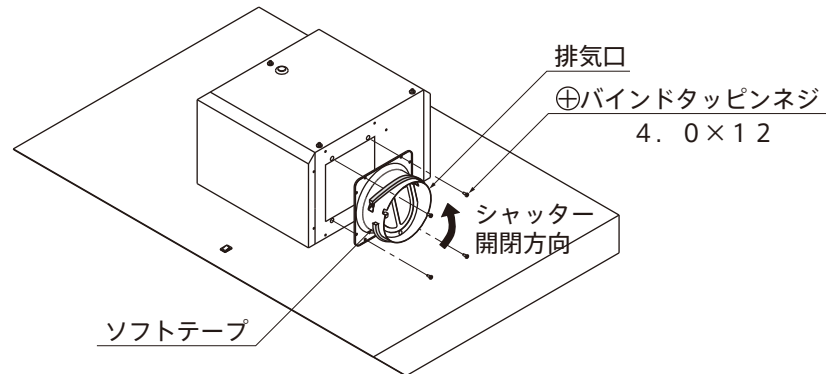
- ・フード下からダクト中心までの距離 (d) =
フード中心から壁までの距離 - 274.9 mm



製品の取付け

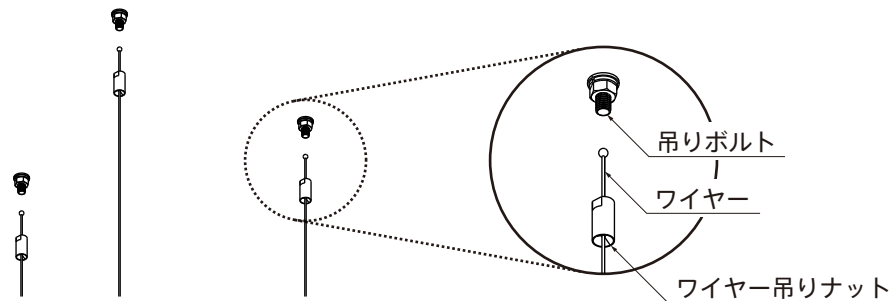
1 排気用部品の準備

- ・シロッコファンを固定している⊕バインドタッピンネジ4. 0×12（4ヶ所）を外します。
 - ・排気口に付属のソフトテープを貼ります。
 - ・さきほど外した⊕バインドタッピンネジ4. 0×12にて、排気シャッターを取付けます。
- ※排気シャッターに付属の説明書に従い、シャッターの開閉方向に注意して取付けてください。



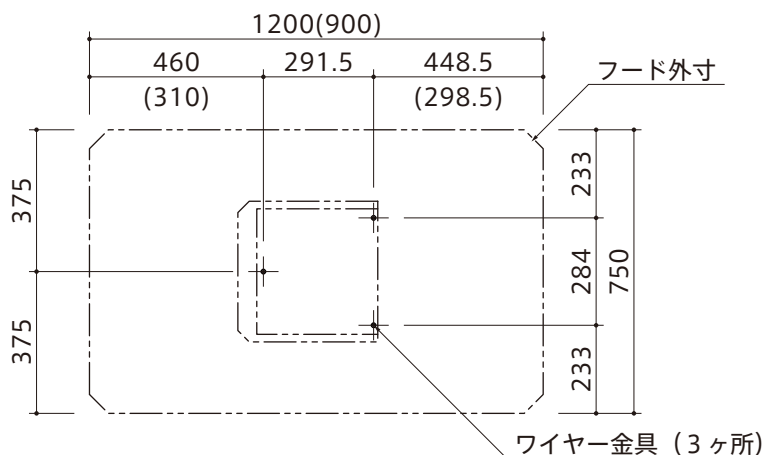
2 ワイヤー吊りナットの取付け

- ・ワイヤー吊りナットにワイヤーを通した後、天井より垂れている吊りボルトにねじ込んで固定します。（3ヶ所）
- ※ワイヤー吊りナットにゆりみがないか確認してください。
- ※ワイヤーは製品の取付け高さに合わせて、必要な長さにカットします。（「ワイヤーカット位置」参照）
- ワイヤーは専用のワイヤーカッターを使用してカットしてください。
- ニッパー等でカットすると、ワイヤーの先端が開いてワイヤー金具に通らない恐れがあります。

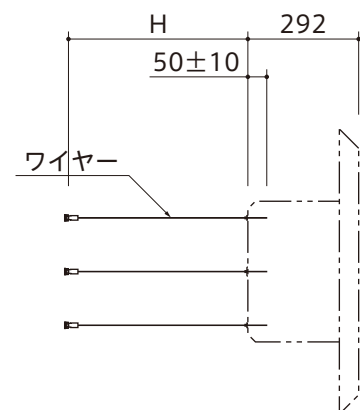


■ワイヤー吊りナット取付位置（平面図）

- ※イラストはLタイプの場合を示し、Rタイプは対称とする。
- ※（ ）内寸法は、間口900タイプの場合を示す。



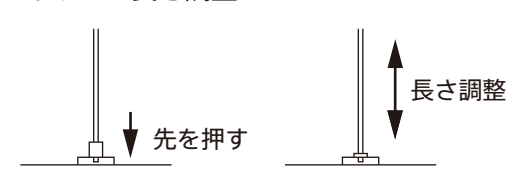
■ワイヤーカット位置（側面図）



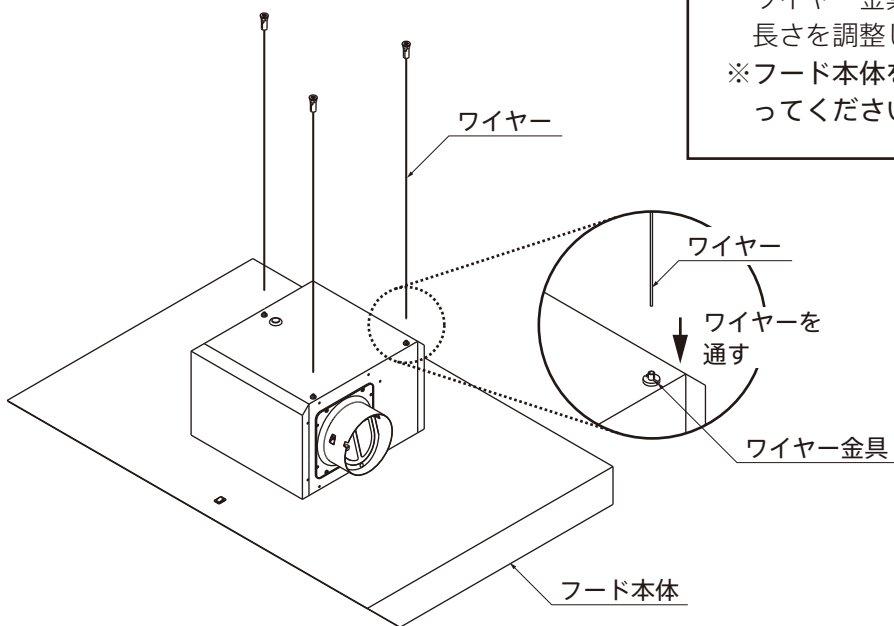
3 フード本体の取付け、レベル調整

- ・フード本体上面に取付いているワイヤー金具に天井から垂れているワイヤーを通して、フード本体を吊ります。
- ・ワイヤーの長さを調整し、フード本体のレベルを調整します。

ワイヤーの長さ調整

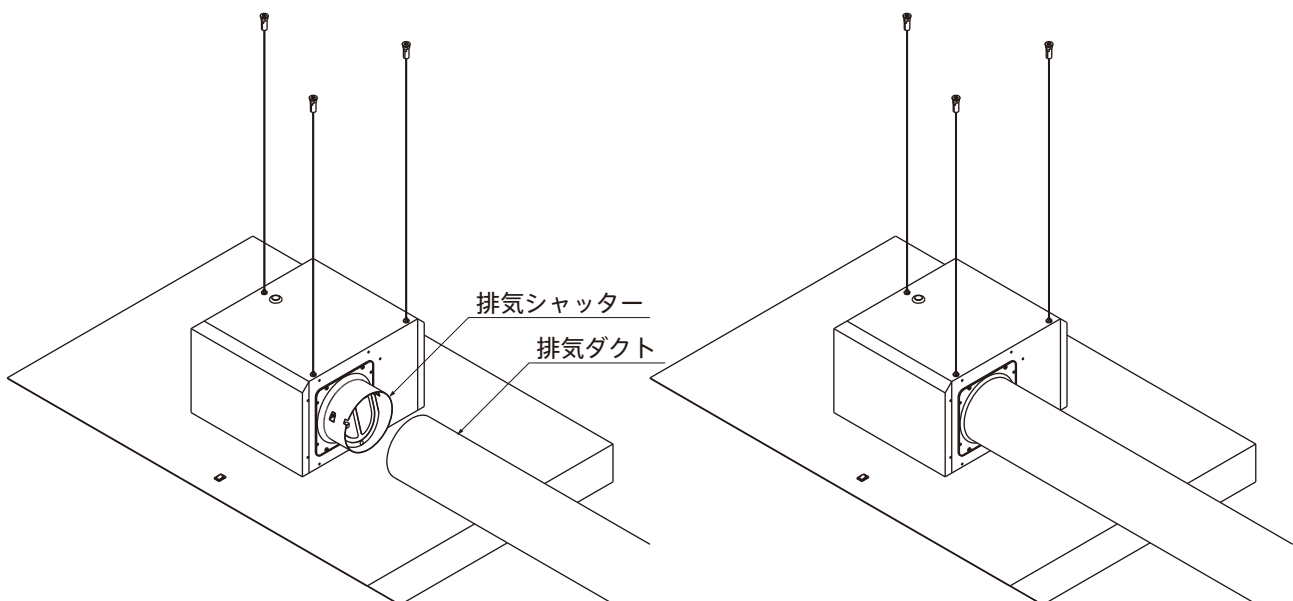


・ワイヤー金具の先を押しながらワイヤーの長さを調整します。
※フード本体を軽く持ち上げながら調整を行ってください。



4 排気ダクトの接続

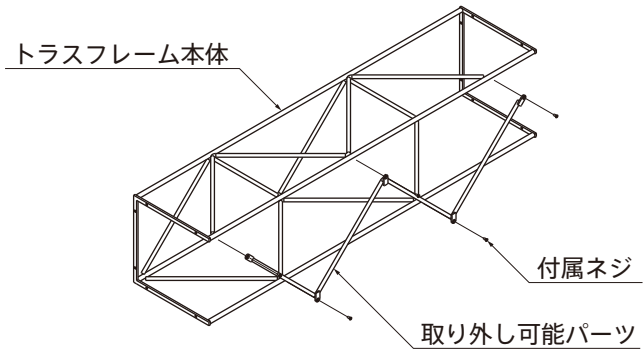
- ・排気シャッターと排気ダクトを接続し、風漏れ防止処理を行います。



5 トラスフレームの取付け

取り外し可能パーツの取り外し

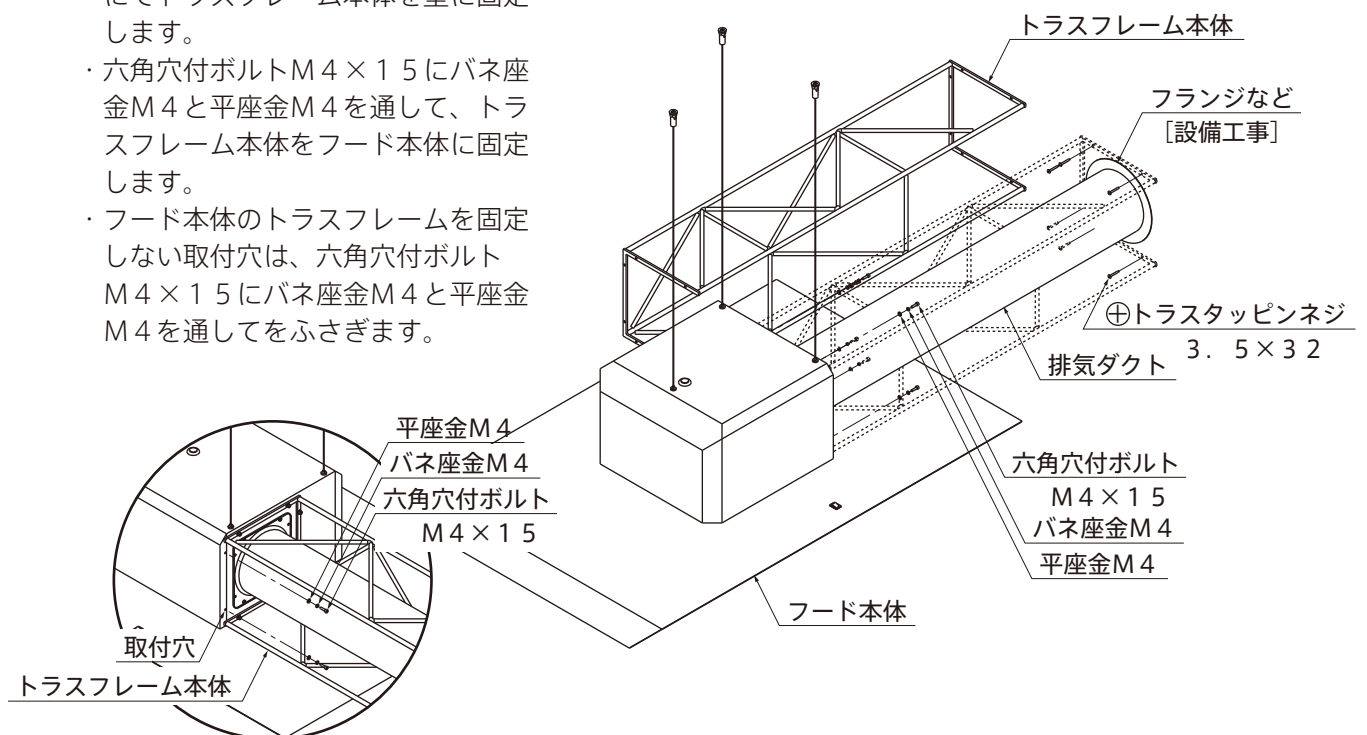
- ・付属ネジを外して、トラスフレーム本体から取り外し可能パーツを取り外します。



■ 0° 壁抜きの場合

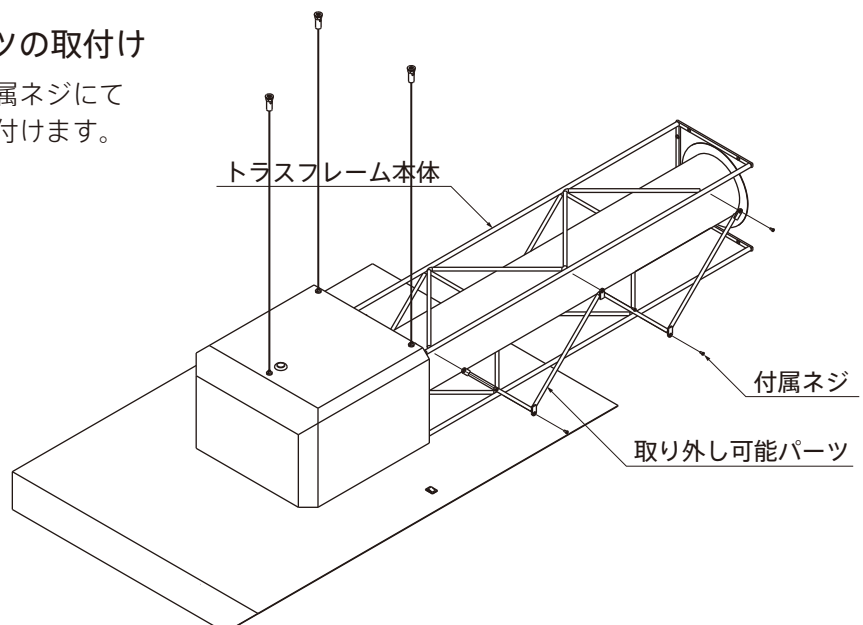
(1) トラスフレーム本体の取付け

- ・トラスフレーム本体を排気ダクトにかぶせます。
- ・⊕トラスタッピンネジ 3. 5×3 2にてトラスフレーム本体を壁に固定します。
- ・六角穴付ボルト M4×1 5 にバネ座金 M4 と平座金 M4 を通して、トラスフレーム本体をフード本体に固定します。
- ・フード本体のトラスフレームを固定しない取付穴は、六角穴付ボルト M4×1 5 にバネ座金 M4 と平座金 M4 を通してをふさぎます。



(2) 取り外し可能パーツの取付け

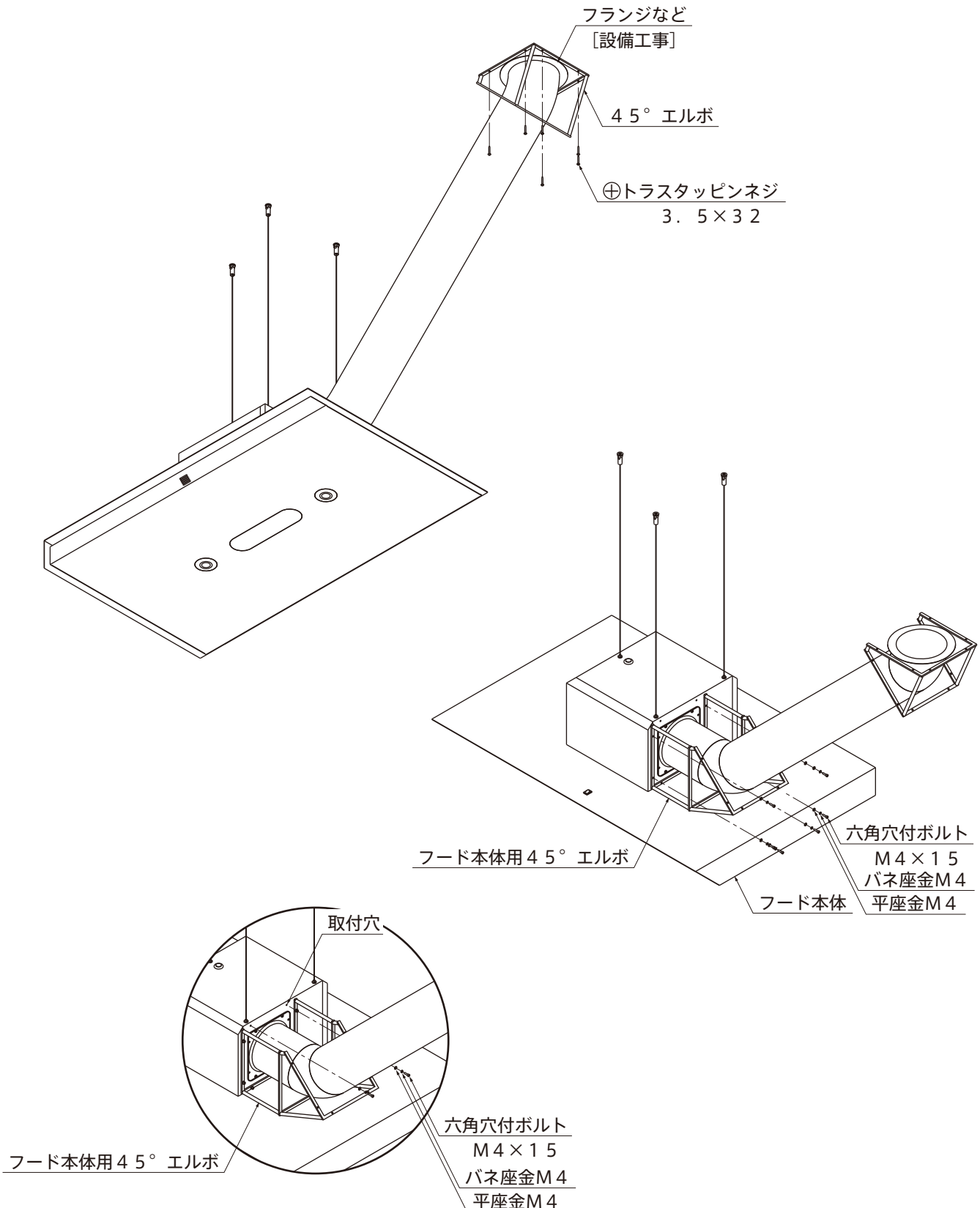
- ・取り外し可能パーツを付属ネジにてトラスフレーム本体に取付けます。



■ 45° 天井抜きの場合

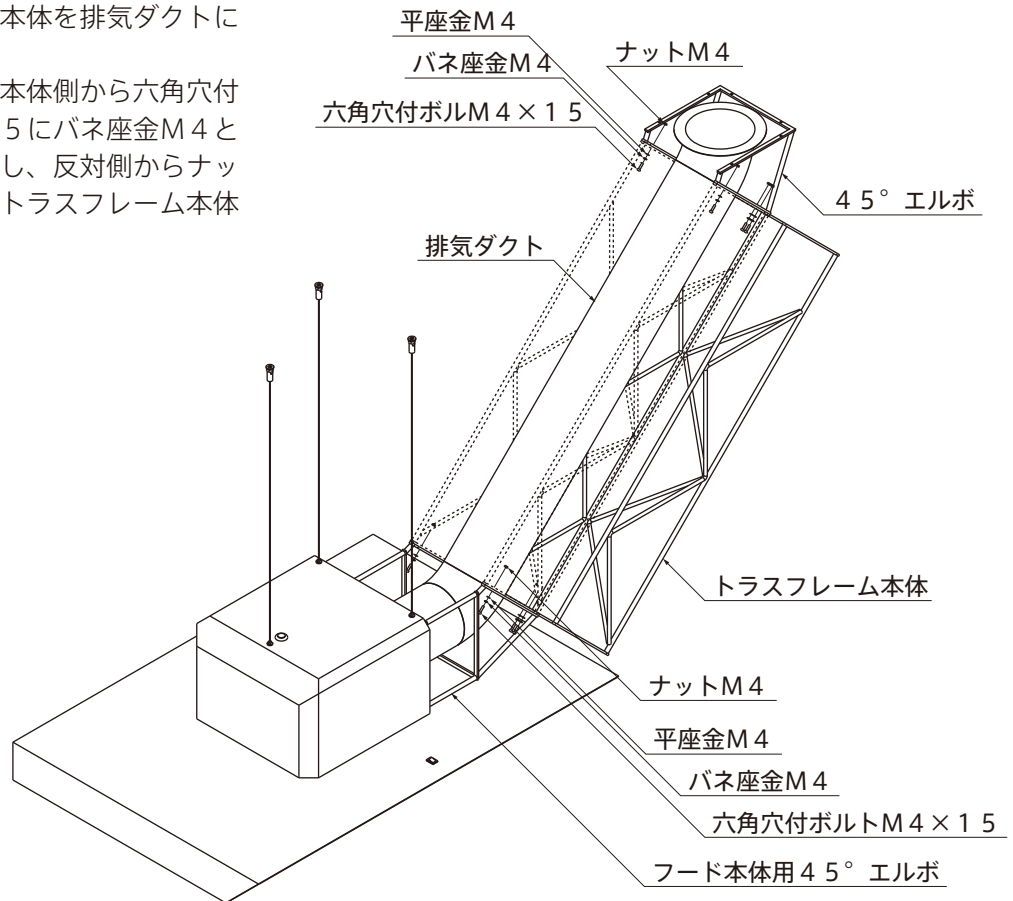
(1) エルボ、フード本体用エルボの取付け

- ・ 45° エルボを⊕トラスタッピンネジ 3.5×3.2にて天井に取付けます。
- ・ 六角穴付ボルトM4×15にバネ座金M4と平座金M4を通して、フード本体用45° エルボをフード本体に取付けます。
- ・ フード本体のフード本体用45° エルボを固定しない取付穴は、六角穴付ボルトM4×15にバネ座金M4と平座金M4を通してふさぎます。



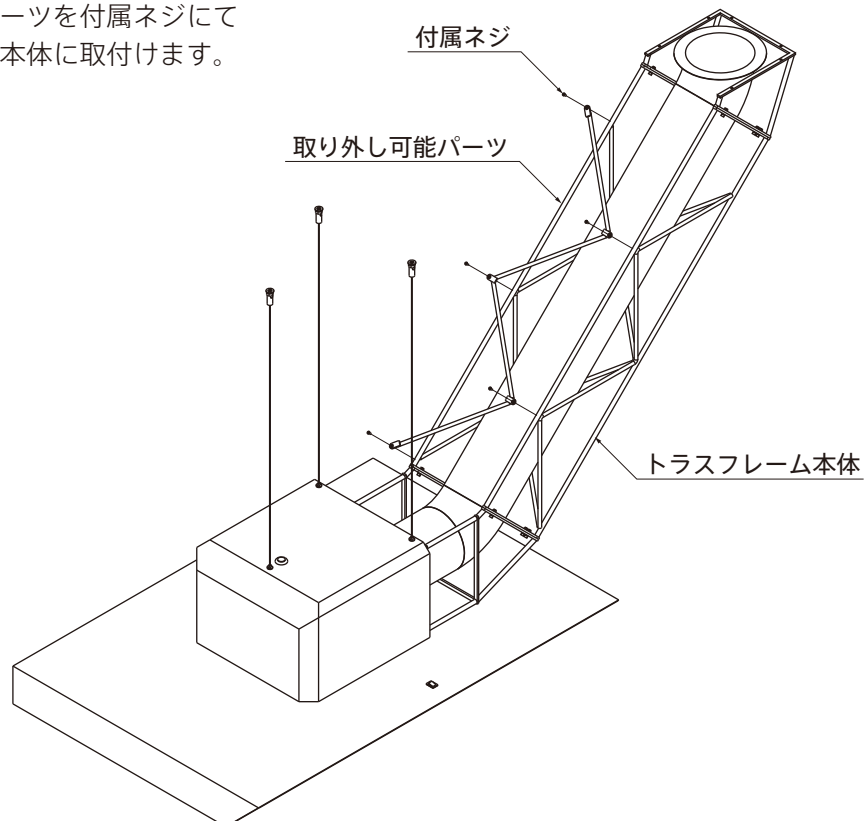
(2) トラスフレーム本体の取付け

- ・トラスフレーム本体を排気ダクトにかぶせます。
- ・トラスフレーム本体側から六角穴付ボルトM4×15にバネ座金M4と平座金M4を通し、反対側からナットM4を締めてトラスフレーム本体を固定します。



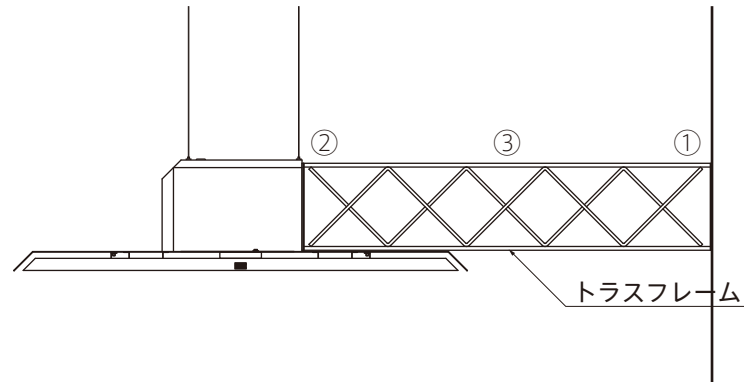
(3) 取り外し可能パーツの取付け

- ・取り外し可能パーツを付属ネジにてトラスフレーム本体に取付けます。



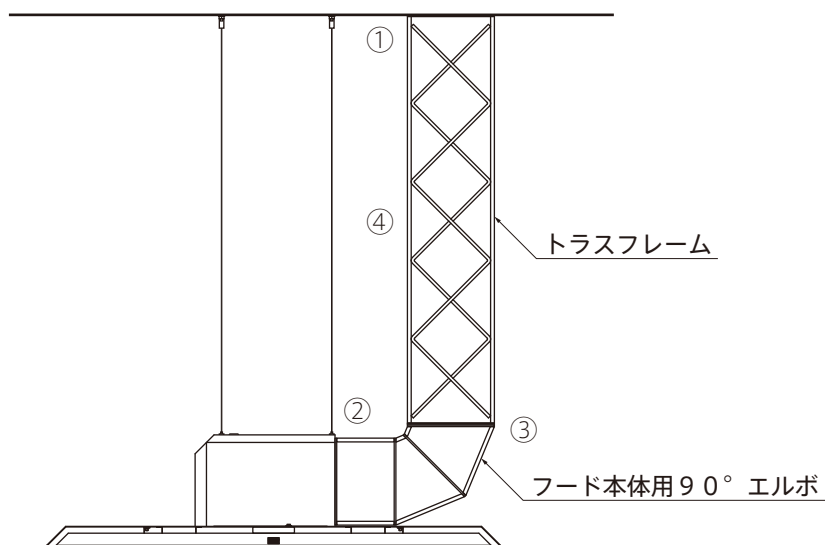
■ 0° 壁抜きの場合

- ①トラスフレーム本体を壁に固定
- ②トラスフレーム本体をフード本体に固定
- ③取り外し可能パーツをトラスフレーム本体に取付け



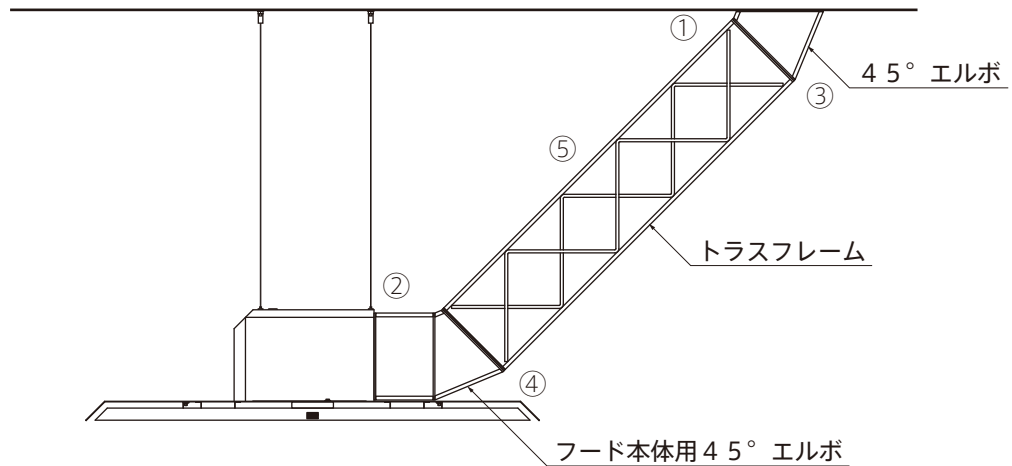
■ 90° 天井抜きの場合

- ①トラスフレーム本体を天井に固定
- ②フード本体用90°エルボをフード本体に固定
- ③フード本体用90°エルボとトラスフレーム本体を連結
- ④取り外し可能パーツをトラスフレーム本体に取付け



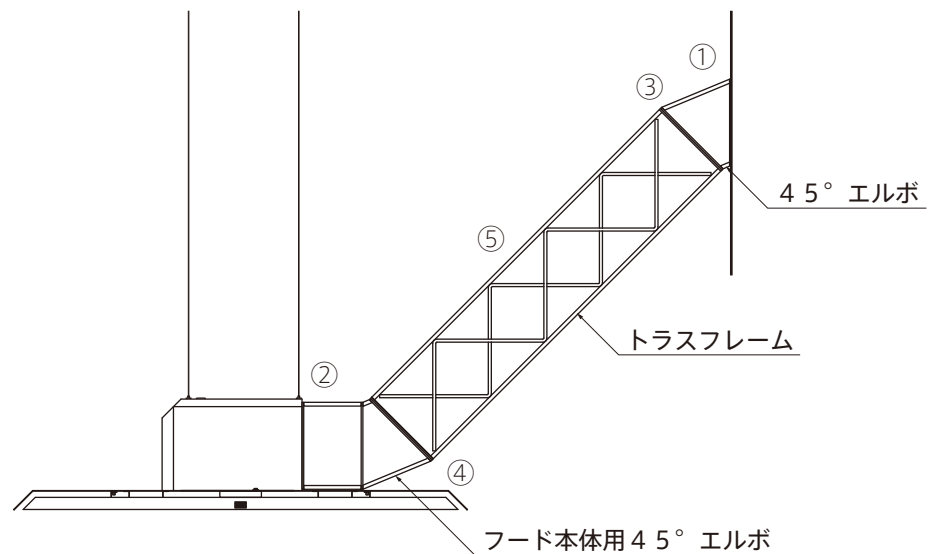
■ 45° 天井抜きの場合

- ① 45° エルボを天井に固定
- ② フード本体用 45° エルボをフード本体に固定
- ③ 45° エルボとトラスフレーム本体を連結
- ④ フード本体用 45° エルボとトラスフレーム本体を連結
- ⑤ 取り外し可能パーツをトラスフレーム本体に取付け



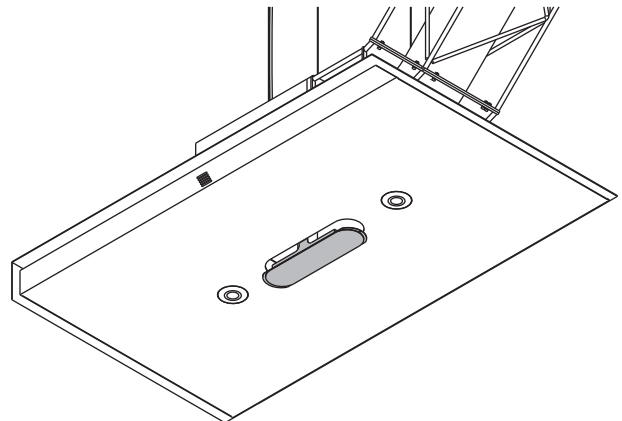
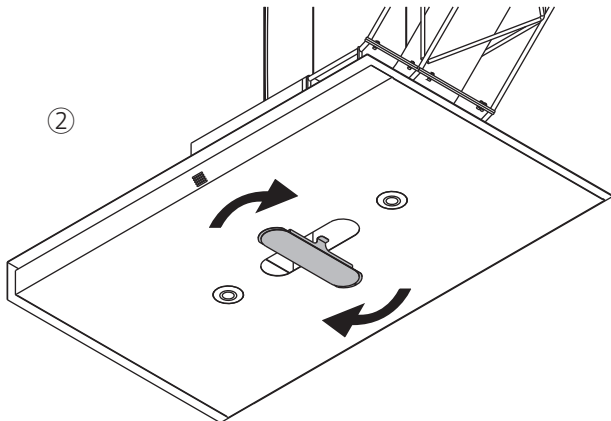
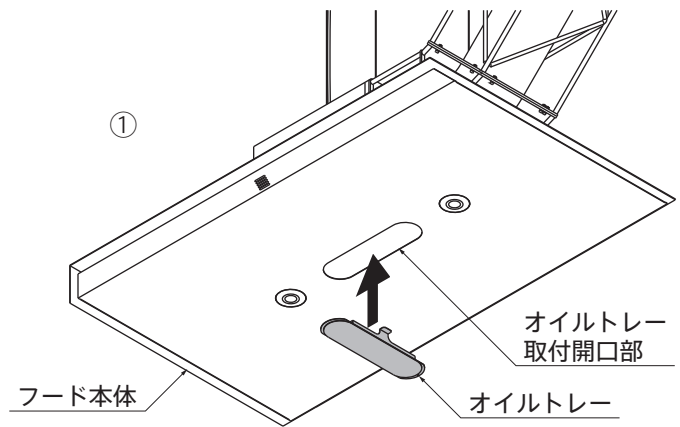
■ 45° 壁抜きの場合

- ① 45° エルボを壁に固定
- ② フード本体用 45° エルボをフード本体に固定
- ③ 45° エルボとトラスフレーム本体を連結
- ④ フード本体用 45° エルボとトラスフレーム本体を連結
- ⑤ 取り外し可能パーツをトラスフレーム本体に取付け



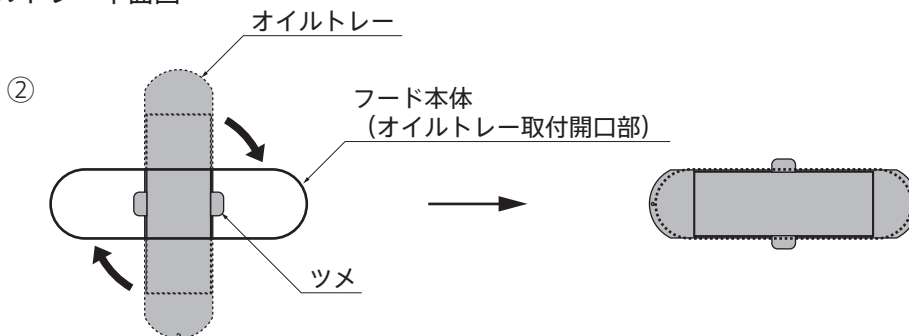
6 オイルトレイの取付け

- ・フード本体下側よりオイルトレイ取付開口部に対して90°の向きで、オイルトレイのツメを差し込みます。(①)
- ・オイルトレイを90°回転させて、ツメをフード本体に引っ掛けます。(②)
- ・オイルトレイの片側を左右どちらかへ押し込み、反対側へずらして落とし込みます。(③④⑤)

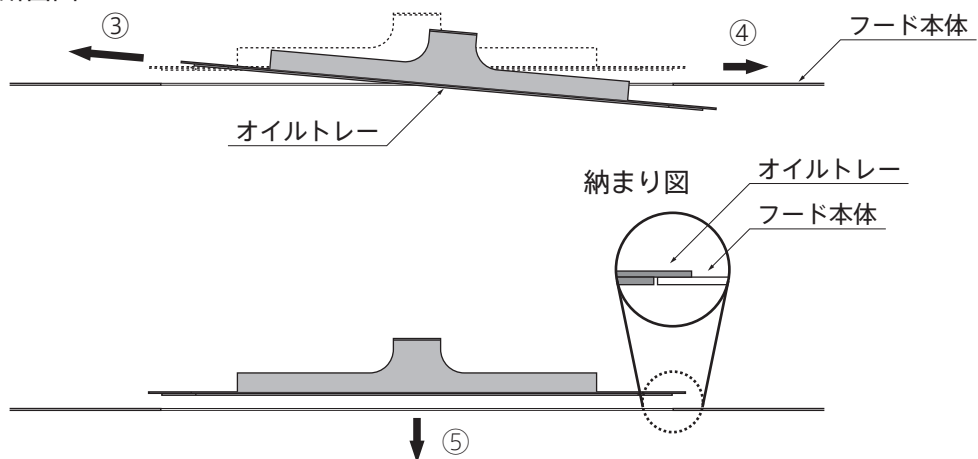


※ファンのツマミの締め直し、ファンの取付け直し、ベルマウスの取付け直しは、オイルトレイを外してオイルトレイ取付開口部より行ってください。

■オイルトレイ平面図

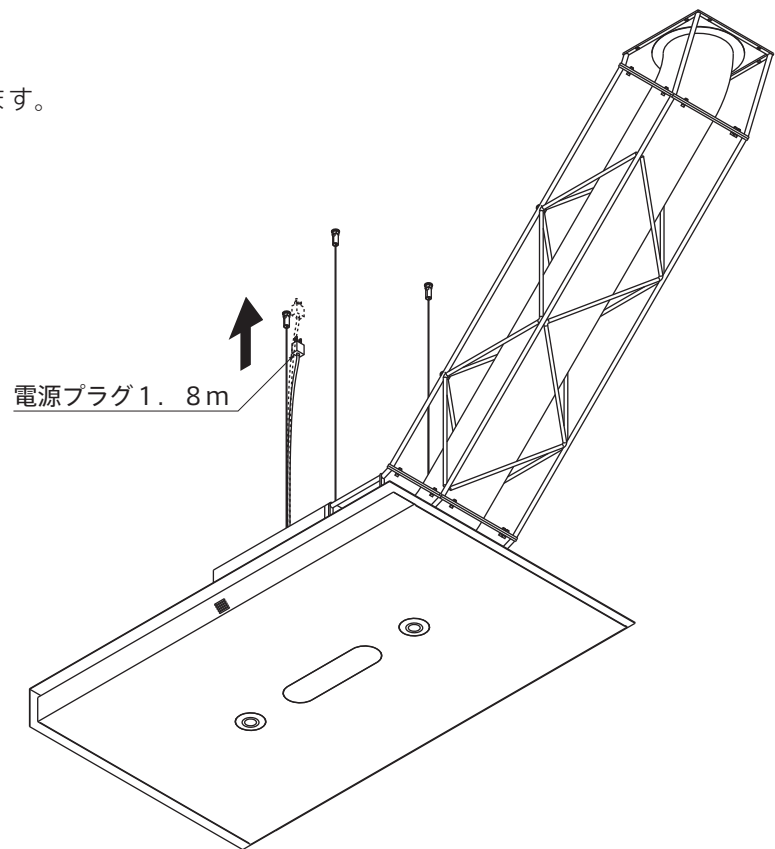


■オイルトレイ断面図



7 電源プラグの差し込み

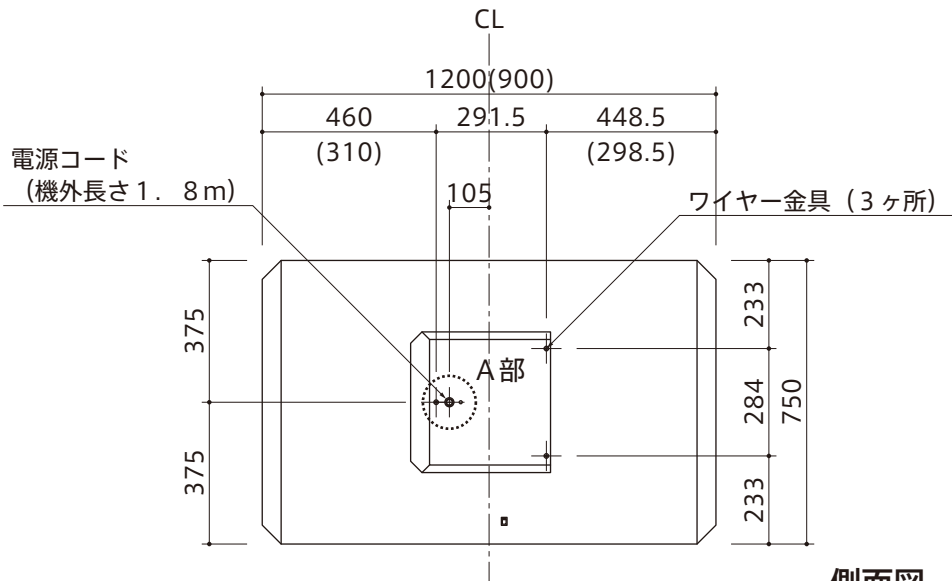
- ・電源プラグをコンセントに差し込みます。



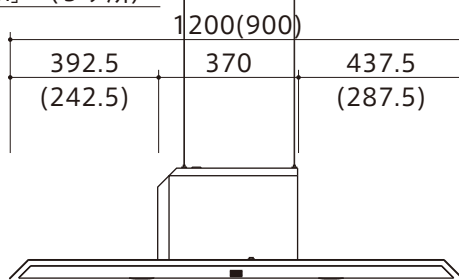
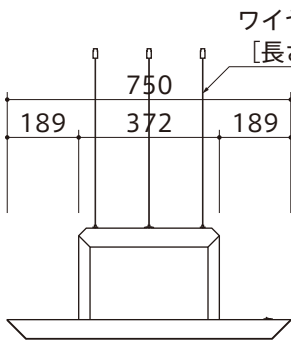
製品寸法図 1 (Lタイプ)

※ () 内寸法は、間口900タイプの場合を示す。

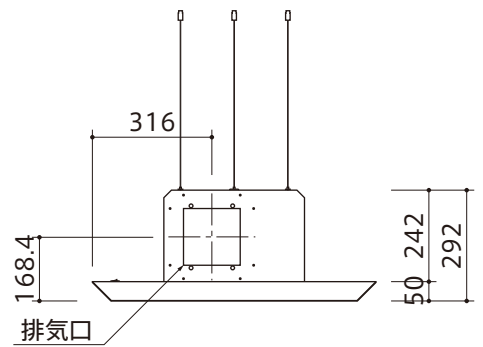
平面図



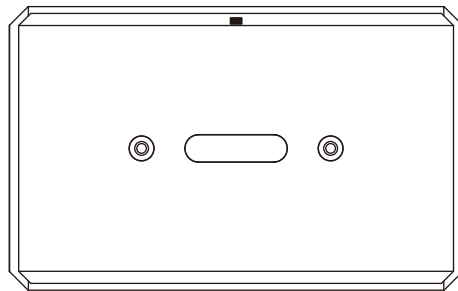
正面図



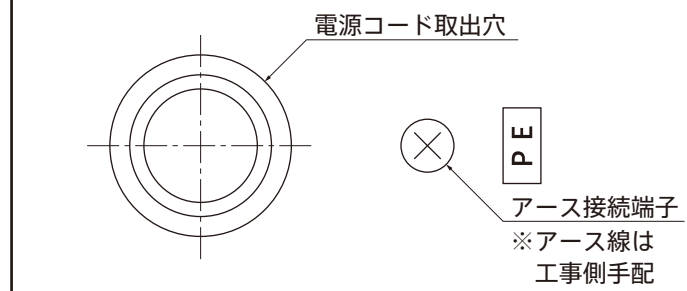
側面図



下面図



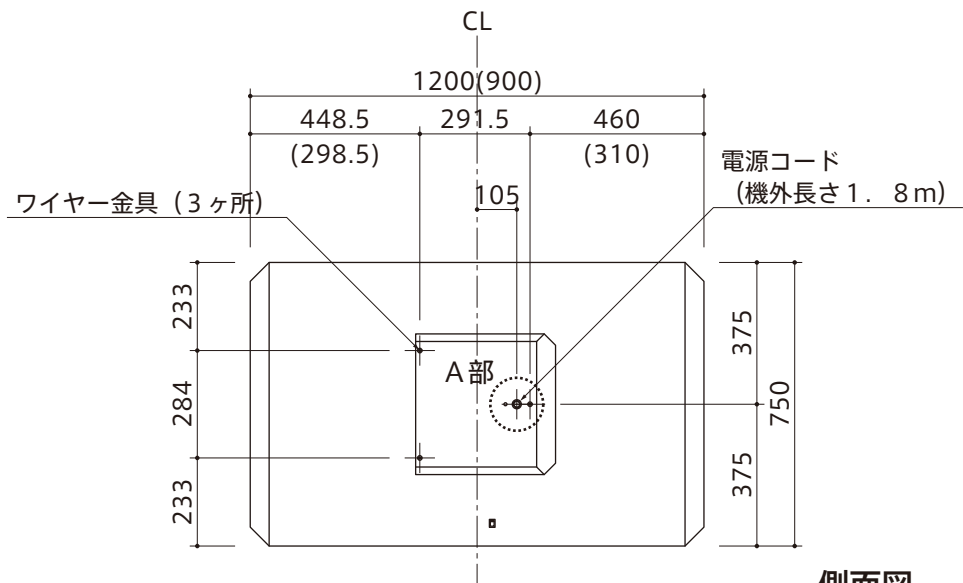
A部詳細図 [フード本体天板]



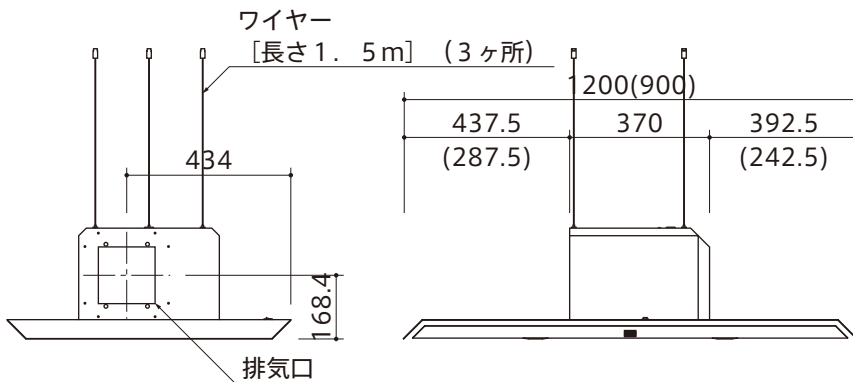
製品寸法図 2 (Rタイプ)

※ () 内寸法は、間口900タイプの場合を示す。

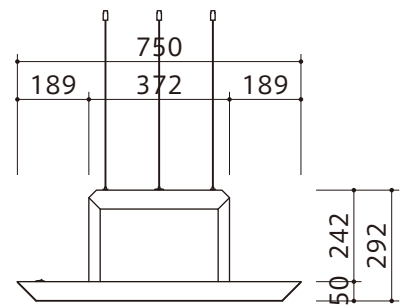
平面図



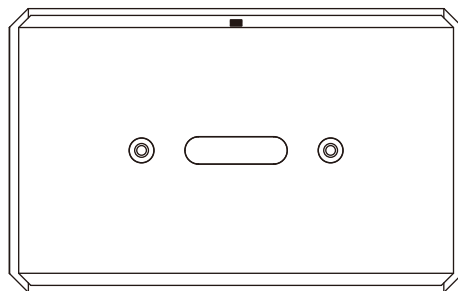
正面図



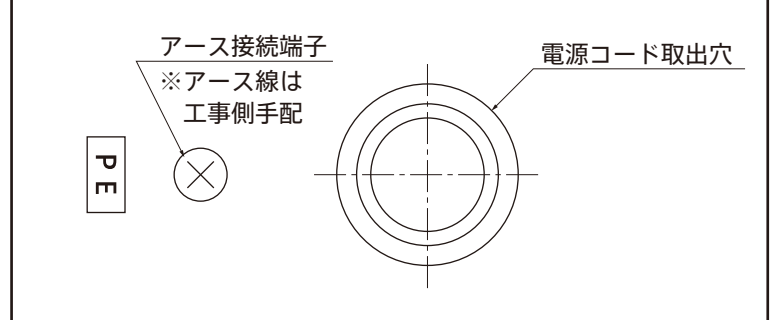
側面図



下面図



A部詳細図 [フード本体天板]



取付・設置後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ・スイッチを入れて動作を確認してください。スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。
- ・製品が変形しないよう、ゆっくり養生を剥がしてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

※シンナー・みがき粉・アルカリ性洗剤等は使用しないでください。

表面塗装の剥がれ、変質、変色の恐れがあります。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トーヨーキッチンメンテナンス www.tk-maintenance.com

TOYO KITCHEN STYLE 商品を気持ちよくご使用いただけるように、トーヨーキッチンメンテナンスでは修理またはパーツ販売を承ります。

お問い合わせ先

TEL 050 - 3852 - 2392 (受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く))

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

FAX 0575 - 23 - 1262

携帯からでも
修理/メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

